



第 49 号

平成31年3月1日

山形県立米沢
興譲館高等学校
体育文化後援会事務局
(株)川島印刷

本校生の素晴らしい体育文化活動

更なるご支援を！

体育文化後援会会長

小 島 長五郎

平素は体育文化活動に関しまして、教職員並びに保護者の皆様・部活OB連合会様・賛助会員様それぞれに、物心両面に渡

りご支援ご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、本年度の生徒の活躍も素晴らしいものでありました。

運動部では全国大会へフェンシング部、弓道部が出場し、東北大会においても陸上競技部、水泳部、弓道部、フェンシング部、ホッケー部が出場しました。中でも東北選抜大会において弓道部女子団体が優勝、東北選手権大会ではフェンシング部女子も団体で準優勝、個人戦におい

ても男女で優勝、ホッケー部男子も三位に入賞するなど、近年にないほどの活躍をしてくださいました。また文化部においてもCS

S部の全国高校総合文化祭出場、WRO Japan 2018決勝

大会進出を始めとし、日本学生科学賞山形県審査やサイエンスキャッスル2018での入賞、

新聞文芸部の全国高文連北海道東北文芸大会出場や県総合文化祭での入賞、調理科学部のコンクール入賞など各方面で活躍しました。なお、CSS部においては十二月に行われた県探究発表会において来年度の全国高校総合文化祭への出場も決めています。

ります。

生徒の活躍は本当に素晴らしく、其々の部が文武両道を旨とする本校建学の精神に恥じない、立派な活躍をしてくれました。

近年上級大会への出場も多くなり、体育文化後援会の収支が緊迫して参りました。

同窓会総会やOB連合会での席で、心苦しいとは思いますが、

急遽募金活動を行う機会を頂いております。

体育文化後援会は、生徒が安心して部活動に励むことが出来るように、また、教職員の皆さんが安心して指導できる環境を作れるようにと役員一同力を合わせて活動しております。会員の皆様並びに同窓会の皆様には更なるご支援をお願い申し上げ、挨拶と致します。



繋ぐ、豊かな人間力の 育成をめざして

校長 横戸 隆



会員の皆様には、本校の体育文化振興活動に対し、日頃から物心両面にわたり多大なるご支援とご協力を賜り、心から厚く御礼申し上げます。

さて、本校では現在、受け継がれてきた「興譲の精神」(①自他の生命を尊重する精神 ②己を磨き、誠を尽くす精神 ③世のために尽くす精神)を教育の根幹に据え、文武両道、質実剛健、そして進取の気風のもとに、豊かな知性と人間性を備え「高い志をもって新たな価値創造に挑戦する生徒」をめざす生徒像に掲げ取り組んでいます。生徒は、日々の授業を第一に、探究的な学習活動や部活動、自治会活動などに限られた時間を有効に活用し、仲間と共に切磋琢磨しながら意欲的に取り組んでいます。

お陰様で今年も様々な活動において、先輩から後輩へとその思いを引き継ぎ、多くの部が大活躍しました。運動部では全ての部が県大会に出場、フェンシング部、ホッケー部、弓道部、陸上競技部、水泳部が東北大会に出場を果たし、フェンシング女子が準優勝、ホッケー男子が第三位と活躍しました。東海地区で開催されたインターハイには、フェンシング部(女子団体と男女個人四名)と弓道女子個人が出場、入賞は果たせなかったものの最後まで諦めない興譲館らしい戦いぶりでした。さらに、四年ぶりに三回戦進出を果たした野球部。初戦は三年生による応援を背に逆転での勝利、そして皆川球場に響き渡る校歌を聞いた時には、興譲館高校に在ることへの誇りと喜びを感じさせるものでした。二回戦では猛暑日の中で有志応援を得て勝利、そして、ベスト8を駆け全校応援で戦った三回戦。敗れはしましたが、強豪相手に、選手と応援する生徒が一つになって戦い抜いた興譲館の熱い夏となりました。

した。秋の新人大会では、弓道女子団体が三十四年ぶりの県大会優勝、加えて、弓道選抜大会で初の東北大会優勝を果たし、全国大会に出場という輝かしい成績を修めました。次年度でのさらなる活躍が期待されます。文化部においては、吹奏楽研究クラブが県大会では惜しくも銀賞、音楽部は地域や福祉施設等でのボランティア活動を積極的に行いました。また、ESSクラブが山形県英語ディベート大会で初の第三位、文芸部が県高文祭の散文部門で優秀賞、コーサーサイエンスクラブが日本学生科学賞県審査で二年連続の最優秀賞を受賞しました。部活動以外の活動として、継続実践校に指定された文科省のスーパーサイエンスハイスクールでは、生徒は様々な科学的研究活動に取り組み成果を挙げています。その中で、「科学の甲子園」山形県大会では、五連覇を逸したものの第二位(同点一位で規定により)、さらに、今年度より、本県の探究的な学習の推進を目的として行われた「探究型学習課題研究発表会」(県教委主催)では、科学専門部と人文社会分野を含めた八十二チームが発表、本校チームが最優秀賞と優秀賞三本、優良賞三本を獲得、三年連続で全国高校総合文化祭への出場を果たしました。また、米沢市体育協会七十周年記念式典において「フェンシング競技等において全国大会での活躍で本市に明るい話題と活力を与えた。」という功績により表彰されました。このように本校生徒が多方面にわたり活躍できましたことは、本会をはじめ本校の関係諸団体や先輩諸氏の皆様の支えによる賜であり、改めて心より感謝申し上げます。

私たちは今、第四次産業革命と称されるように、大きな変革の時代を生きています。国際的な視野を広げ、新たな価値創造に果敢に挑戦し、失敗にもめげずにやり抜く力、仲間と協働して課題を解決する力、そして、生涯に渡って学び続ける姿勢など、これからの時代に生きる力として益々重要視されています。部活動や探究的な学習活動は、このような力や資質を育み、将来様々な分野のリーダーとして、パイオニアとして活躍が期待される本校生徒の土台づくりに大きな役割を果たしていると言えます。これからも、興譲館の良き伝統を受け継ぎながら、高い志を持ち新たな価値創造に挑戦する興譲館生の育成を目指し、生徒・教職員が一丸となって取り組んでまいります。

今後とも皆様のお力添えをより多くお願い申し上げますと共に、本会の益々のご繁栄と会員皆様のご健勝を心からご祈念申し上げます。ご挨拶いたします。

平成30年度 事業報告

1 理事・幹事合同会議

- ・平成三十年四月十九日(木) 本校会議室
- ・平成二十九年度事業報告(案)及び収支決算報告(案)
- ・平成三十年度事業計画(案)及び予算(案)
- ・役員構成について

2 総会

- ・平成三十年四月二十六日(木) 本校講堂
- ・平成二十九年度事業報告及び収支決算報告
- ・平成三十年度事業計画及び予算
- ・役員構成について

3 各部OB代表・部活顧問との顔合わせ会 (OB会連合主催)

- ・平成三十年五月二十五日(金) ホテルモントビュール米沢
- ・部活動顧問自己紹介
- ・各部OB会活動状況紹介

4 県高校総体壮行式(会長激励)

- ・平成三十年五月二十四日(木) 本校講堂

5 夏季壮行式

- ・平成三十年七月三日(火) 本校講堂

6 役員会

- ・平成三十年七月二十四日(火) 本校会議室
- ・賛助会費納入依頼について

6 体育文化後援会表彰

- ・平成三十年十二月二十一日(金) 本校講堂

7 大会・強化遠征等への年間を通しての補助

米沢興譲館部活OB会連合

平成三十年度

部活OB会連合大会について

実行委員長 富 所 謙 一

(昭和五十六年度卒スキー部OB)

今回、三十五回を数える興譲館部活OB会大会に多数のご参加を賜り本当にうれしく思います。卓球部・サッカー部・スキー部の幹事部を代表し、心より御礼申し上げます。

諸先輩方には本大会の歴史をこれまで紡いでくださったことに心から感謝いたします。また、横戸校長先生、海和教頭先生をはじめ母校興譲館の先生方におかれましては、日頃より生徒の可能性を伸ばす教育を大切にして後輩を育ててくださっていることに敬意を表します。

さて、本大会では各部の活躍について顧問の先生からお聞きすることができ、生徒の頑張りがしっかりと伝わってまいりました。懇親会では短い時間ではありましたが、部活動の垣根を越え、世代の違いを越えて懇親を深めることができましたと感じております。一年に一度の部活動OB会連合大会であります。これからも新しい風を大切にして、先輩・後輩が和気藹々と語り合える会になることを期待いたします。

最後になりますが、共に幹事をして下さいました卓球部OB、サッカー部OBの皆様、部活OB会連合事務局の皆様に感謝をし、本会の益々の発展をお祈りしまして実行委員長の挨拶といたします。

白布マラソンOB大会報告

土 澤 幸 雄

始めに、第十八回大会、平成三十年九月十五日、参加チームは、昭四十一・四十九・五十一・平三・バレー部OB。個人で十六km完走三人、佐藤知良君(昭五十九)、平成三の佐々木謙介君と渡辺裕輝君。

そもそも興譲館名物ともいべき登山とマラソンは、私が入学した昭二十五年、千喜良英之助校長の、「本校は修学旅行はやらない、登山とマラソンをやる」の一言で始まったもの。そして私が新採で興譲館に赴任した頃、教職員も東西に別かれ、リレー形式で勝敗を競っていたものです。

私はスキー部も持っていました。夏合宿の最後の日、学校スタート→高橋→白布温泉→昔の山道を駆け上り→硫黄鉱山(今の天元台)迄→小休して折り返し帰校、というとてもない山岳マラソンもありました。因みにこの冬の県高校スキー大会優勝でした。

後年、私が体文後援会長に就任した時(平十三)、ふと私の頭をよぎったのが、何と白布マラソンだったのです。深く強く私の体に染みついていたのですね…。

そしてOBの皆さんに呼びかけた所、数学年のチームや部のOBチーム、個人で全コース十六km走破を目指す数名等の参加があったのです。いかに興譲館白布マラソンが、頭書に記した旧コースを知らない平三も参加する等、卒業生諸氏の熱い思い出になっている事か…。

さて来年は第二十回の記念大会、期せずして東京オリムピック、その前しよう戦とでもいいきましょうか…。

体育文化後援会 表彰者一覧

no	活動名	組	氏名	活動成績
1	弓道部	2-1	鈴木沙耶加	第37回東北高等学校弓道選抜大会 女子団体 第1位
		2-3	田中 愛音	
		2-3	小暮 晏佳	
		2-4	渡部 彩乃	
2	フェンシング部	3-2	後藤ゆうか	第56回東北高等学校フェンシング選手権大会 女子団体 第2位
		3-3	遠藤 美琴	
		3-4	鈴木 麟	
		3-5	八巻史緒理	
		3-5	塩島 恵	第56回東北高等学校フェンシング選手権大会 女子個人エペ 第1位
		3-3	遠藤 美琴	
		2-3	大西ひかる	第56回東北高等学校フェンシング選手権大会 男子個人フルーレ 第1位

保護者会等の後援組織

部 名 (会の名称)	会 長	副会長
野 球 部	武井 恒昭	原田 和彦・情野 忠博
柔 道 部	鈴木 教浩・猪股 拓也	
剣 道 部	落合 篤	横山 秀典
ホ ッ ケ ー 部	辻崎 嘉伸	島扇 成美・山田 智幸
バ ス ケ	杉本 俊之 五十嵐靖子	二宮 緑・渡邊 馨 田村恵美子・曾根 千絵
フ ェ ン シ ン グ	大西 聡	平 真一
サ ッ カ ー	齋野 孝	萩原 高子・嵐田 義則
バ レ ー	鈴木 大道	
女 子 ソ フ ト テ ニ ス	御供真由美	野々村裕子・藤原 京子
バ ド ミ ン ト ン	原 敏之	吉田 律子・蓮沼 洋子
卓 球 部	土屋 博義	黒金 顕・坂野みどり

上級大会出場者から

インターハイに出場して

フェンシング部 後藤ゆうか

私たちフェンシング部は八月に愛知県で行われた全国高校総体に出場しました。

思い返すと、自分達の代が主体となつて初めての大会のときは、技術的にも精神的にも個人の力が未熟だったのですが、声を出すことで流れを掴むなど試合経験を重ねることでチームが成長してきたことを実感していました。

県大会個人、団体優勝、東北大会個人優勝、団体準優勝と先生のご指導や保護者の方々の応援のおかげで好成績を残すことができたので、インターハイでは県の代表というだけでなく、東北の代表でもあるという責任感と自信をもつて大会に挑みました。

出場メンバーの半数以上が昨年のインターハイを経験していました。今年がインターハイ



イは昨年とは全く違う緊張感がありました。試合では、今までの経験を生かし、その緊張感を楽しみながらそれぞれが落ち着いて試合に向かうことができました。結果は春の全国選抜大会で上位に入っていた香川県の代表校と接戦の末敗れてしまい、目標としていた団体ベスト8は達成できませんでした。が、三年間の部活で得たものがたくさんあることに気づくことができたインターハイでした。この貴重な経験で学んだことを進路や将来に活かしこれからも頑張っていきたいともいます。

最後にこれまで私たちを支えてくださった先生方、保護者の方々、OB・OGの方々にとっても感謝しています。ありがとうございました。

美しく強い射を目指して

弓道部 田中 愛音

私は、県高校総体で個人二位に入賞し、山形で行われた東北総体、静岡で行われたインターハイに出場しました。また、県選抜大会、県新人大会で団体優勝し、青森で行われた東北選抜大会、岡山で行われた全国選抜大会に出場しました。更に、群馬で行われる東日本大会を控えています。

個人で出場した二つの大会では、会場の雰囲気、緊張に負け

てしまつて満足できる結果を残すことができませんでした。しかし、団体で出場した東北選抜大会、全国選抜大会では緊張し過ぎず、それぞれが力を出し切つて東北では団体優勝、全国でもベスト16という結果を残すことができました。また、全国の強豪校の射を見て、落ち着いた美しい射が好結果につながっていることを実感しました。上位大会ならではの雰囲気や緊張感なども味わうゆとりも身に付きました。これからもより強く美しい射を目指し、東日本大会上位進出、更には来年のインターハイ出場を目指して、精一杯努力し続けます。応援、よろしく願ひいたします。



森県で行われた東北大会に出場しました。

県総体では置賜農業に負け、「インターハイ出場」という目標は果たせなかったものの、私たちは東北大会で入賞できるように技術面・体力面共にさらなる練習を重ねました。

初戦の不来方戦（岩手）では三一二で勝利し、準決勝の置賜農業戦では善戦ながらも一―四で敗退し、結果三位でした。とても嬉しかったです。なかなか勝つことができなかった私たちです

が、三年生にとつて最後の大会で入賞できたことは、とても良い思い出になったと思います。

これまで支えていただいた保護者の方々、指導者・顧問の先生に感謝申し上げます。



東北高等学校ホッケー

選手権大会に出場して

男子ホッケー部 遠藤福太郎

私たち男子ホッケー部は六月に青

東北新人大会に参加して

水泳部 佐藤 久莉

私たち水泳部女子は昨年の十一月

に盛岡で行われた東北新人大会に参加しました。県新人大会で四百メートルフリーリレーと四百メートルメドレーリレーで四位に入ったので、この二種目の出場となりました。普段、全員が一緒に練習できないため引き継ぎなどに不安がありました。県新人大会よりも少しでも速く泳ぐことを目標に臨みました。しかし、上級大会ならではの雰囲気や水深の深いプールなど、いつもとは全く違う環境に対応できず悔しい結果となりました。

この大会に出場したことで、全国でも活躍する選手の泳ぎを見ることができ自分たちに足りないところやまだまだ努力が必要であることを再確認することができました。たとえ慣れない環境であってもそのせいにせず、次の大会では悔いの残らない結果を出せるように、これからも頑張ります。



全国高総文祭に参加して

CSS部 佐藤 優里

私は長野県茅野市で開催された全国高等学校総合文化祭の自然科学部

門に参加しました。本校からは、各個人がイノベーション育成塾で行った研究のうちの二つを発表し、私はそのうちの一つである「筋芽細胞が分化する際の細胞外マトリックスの再構築に関する研究」という題で発表を行いました。

これは筋肉の細胞の再生を目的とする研究ですが、高校生にとってなじみのない名称や実験内容が多かったため、いかにわかりやすくその説明を行えるかを心がけながら発表に臨みました。発表には制限時間が設けられており、多くの情報をわかりやすく伝えるということはハードでしたが、聞き手の反応によって瞬時に内容を組み変えながら発表が行えたことが自信になり、その後の発表にも多く生きています。

昨年、県の大会でCSS部の研究の一つが賞をいただき、来年度も全国高総文祭へ参加できることになりました。ぜひ今年の経験を生かしてより発展した発表になるよう励んでもらいたいと思います。



WRO全国大会に参加して

CSS部 松井あきら

私は九月に金沢で行われたWRO全国大会に出場しました。部活では毎日楽しんでロボットづくりやプログラミングをしていたので、全国大会に出場できたのは非常にうれしかったです。

大会当日、小学生から高校生さらには保護者方など幅広い年代の方が会場に集まっていることに驚き、改めて全国にわたるのだと高揚感を感じました。競技が開始すると、県大会よりも課題の難易度が高かったのですが、チームで助け合い立ち向かうことができました。しかし、周りのチームがより丁寧で精度の高いプログラムや、思いもつかないようなプログラムを作っていたことに衝撃を受け、来年以降の意欲にもつながりました。

今回、全国大会に参加してたくさん課題を見つけることができました。この大会で学んだことを次に生かして技術力を高めたいです。これからも支えた顧問の先生方、チー



ムのみんなへの感謝を忘れずに努力し続けていきます。

第二十回全国高文連北海道・東北文芸大会に参加して

新聞文芸部 井上 桜希



今回私は代表として、文芸部誌の講習に参加してきました。多くの人に部誌を手につ

てもらう方法を学んできました。面白い企画を行ったり、目を引くデザインを作ったりすることが大事だということが分かりました。今回の講習では、特に「アンソロジー」について学びました。私たちの読者である高校生が興味を引かれるようなアンソロジーの案を他校の生徒と共に考えました。他の人の意見を聞くことで、自分のアイデアを深めることができました。それだけでなく、自分一人では思い付くことのできない面白いアイデアを見つけることができました。

そして今回は他校の特色溢れた文芸部誌をたくさんいただくことができました。部誌の中に校内活動の写真を入れるなど、参考にしたい部誌がたくさんありました。残り少ない部活動の中で、さらによい文芸部誌が作れるように、今回学んだことを最大限に活かしていきたいです。

平成30年度 部活動 活動報告

文化部

美術部

顧問 丸山 あき子
前部長 宮下 説子
部長 高橋 千穂
現部長 優奈

私たち美術部は、現在二年生五名、一年生三名の計八名で毎日活動しています。油彩をはじめとし、立体制作やアクリル画など、様々なことに取り組んでいます。五月の美術部・OB合同展では、OBの方々から沢山のアドバースを頂き、自分に足りていないこと、また伸ばすべきことを知ることができました。八月の地区高校美術展では、全員が出展し、三名が奨励賞を頂きました。今年の興譲祭では、作品展示に加え、ポディイベントを行いました。部員全員が工夫し、試行錯誤を重ね、当日は大勢の方に楽しんでもらうことができました。そして今年も学校行事のポスターや看板、表紙等を担当させて頂きました。

今後自分達の納得いく作品制作ができるよう精進を重ねて参りますので応援よろしく願います。



吹奏楽研究クラブ

顧問 土井 広一
前部長 進藤 美沙
部長 鹿原 乙葉
現部長 原 那

今年度の活動と来年度へ向けて

吹奏楽研究クラブは、各種コンクールへの参加や定期演奏会、イベントへの出演、出前ライブなどの活動を行っています。コンクールはもちろん、ひとつひとつの演奏の場を大切に、部員一人ひとりに楽しんで活動してきました。お客様に私たちの思いが伝わり笑っていただきた、「よかったよ」と声をかけていただいたことが私たちの活動の原動力となっています。今年の夏のコンクールは県大会銀賞という結果で、東北大会出場を目標にしていた私たちにとっては大変嬉しい結果となりました。今後は、様々な場面を通じて見つけた自分たちの弱点を強化し、来年度のすべての活動へ生かしていきます。そして、来年度の大会ではさらによい演奏をホールに響かせられるよう、精進していきます。



新聞文芸部

顧問 芳賀 有美子
前部長 穴戸 脩将
部長 井上 桜希
現部長 長井 希

たち新聞文芸部は、火曜日と木曜日の毎週二日間活動しています。新聞班、文芸班に分かれてそれぞれの作品作りに励んでいます。新聞班では新聞『興譲』や、イベント行事の号外をメインに作成しています。文芸班では、文芸部誌『無限軌道』に載せる作品を個人個人で自由に執筆しています。それだけでなく、部員で協力して行うリレー小説にも挑戦しました。また、新聞班、文芸班ともにコンクールに応募し、賞もいただくことができました。



調理科学部

顧問 渡部 弘美
前部長 田近 裕子
部長 森下 梨子
現部長 猪野 凛貴

調理科学部は、十四名の部員を加え、部活全体や個々の目標に向かって楽しく協力して、精力的に活動してきました。日々の部活では「どう工夫すれば良いのか」「どうすれば効率が良いか」を粘り強く考えることで、良いものを作り、喜んでもらえるように頑張っています。



その成果として、興譲祭や南原文化祭でもたくさんの方にお褒めの言葉をいただきました。

また、今年は山大王学部主催のα化米粉レシピコンテストをはじめ、いろいろなコンテストに出場して、経験を積んでいます。このように様々な活動を楽しむことが出来るのは、顧問の先生、家族の支援があるからです。多くの人に感謝して、これからの部活も頑張っていきます。

音楽部

顧問 山口 英雄
前部長 進藤 美沙
部長 佐竹 里緒
現部長 小笠原 愛海

今年度の活動を振り返って

私たち音楽部は合唱祭やコンサート、施設訪問での演奏、アンサンブルフェスティバルへの出場などを行っています。今年は曲の質を特に重視し、一曲一曲をより自分たちの納得のいく作品になるよう頑張ってきました。

合宿では、仲を深め合唱と向き合ったことで、目指す合唱のカチチをつかみ、全体で技術をレベルアップさせることができました。また、強豪校と交流したり、難易度の高い曲を選ぶことで向上心をもって取り組むことができました。これからも合唱に私達の思いを込め、たくさんの方に届けられるよう頑張ります。



◇ ESS

顧問 岡井 上 啓
 前部長 進 藤 美 沙
 前部長 安 部 奈 々 子
 現部長 佐 藤 美 月

英語を通して学んだこと

ESS部では英語に多く触れて楽しく使えるような活動をしています。普段の活動では、語彙を増やすゲームやA・L・Tのジェイミー先生と日本と外国の文化の違いを話したりしています。興譲祭では、日本とは違った各国の食文化や習慣を知ってもらいたいと思い、様々な国のポスターを作り展示しました。学校内外の方々と異文化について話すことができていい経験になったと思います。十一月にはデイベート大会に参加しました。今年「安楽死」についての議題で大変なこともありましたが、他校生徒との交流はもちろん、自分たちの英語力だけでなく思考力についても考えることができました。来年度も英語を通してたくさんの方とを学びたいと思います。

◇ CSS部

顧問 熊坂 克
 前部長 江 袋 晴 菜
 前部長 山 口 大 輔
 前部長 尾 形 啓 明
 前部長 土 佐 林 正 明
 前部長 白 石 茜 莉
 前部長 高 橋 勇 輝

CSSでの新たな経験

興譲館コアスパーサイエンスクラブは、毎日自分の興味のある分野について研究しています。生物班、物理班、情報班などに分かれて活動をしていて、それぞれの班でも全員が同じ研究をしている

運動部

◇ 野球部

顧問 小林 健 也
 前部長 吉 田 真 悟
 前部長 五十嵐 雄 大
 前部長 佐 藤 豪 郎
 前部長 武 井 作 斗

我々野球部は、「WIN THE RESPECT」を目的とし、「甲子園で校歌を歌う」という目標に向かって活動しています。

新体制となってスタートした春季県大会では自分たちの弱さを痛感しました。この悔しさを糧にしながら、過酷な合宿や日々の練習を経て三年生にとって最後の甲子園予選に臨みました。一・二回戦を突破し、五年ぶりとなる全校応援の

と三回戦に挑みました。結果として負けてしまいましたが、素晴らしい全校応援の中、偉大な三年生と一緒に戦えたことは私たち後輩の大きな力となりました。新チームとなって秋季県大会に臨みましたが、県上位レベルとの力の差を実感しました。

冬期間の練習で心身共に成長すること、来シーズンにはいい結果を出せるよう、そして全校のみならず支えてくださっている方々と甲子園で校歌が歌えるよう日々の練習を主体的に取り組んでいきます。今後とも応援を宜しくお願い致します。

◇ 陸上競技部

顧問 落 合 祐
 前部長 向 田 智 弘
 前部長 柏 倉 拓 斗
 現部長 布 施 英 太

陸上部は今年度、三年生十五人、二年生十人、一年生十七人の計四十二人で活動してきました。

頼れる三年生が抜け、二年生が主体となり新人戦に向けて部員一人ひとりがそれぞれの目標を持ち、転部生の加入や部員同士の衝突など様々な障害を乗り越え全力で走り抜いてきました。シーズンオフの今、新人戦で新たに見つけた課題を見つめ直し、NEXTシーズンに向けて獅子奮迅していきます。



◇ バレーボール部

顧問 後藤 由 香
 前部長 寺 澤 聡
 前部長 矢 ノ 目 樹
 現部長 鈴 木 啓 明

バレーボール部は、現在一、二年生の選手九人、マネージャー二人の計十一人で活動しています。チームの目標として「地区大会優勝・県大会ベスト8」を目指して、毎日の練習に励んでいます。

バレーボールは、一つのボールをチーム全員でつないで点を取るスポーツです。そのために、チームみんなで声を出し、一つのボールを追いかけています。その中で、自分たちのやりたいプレーができて点数を取ったときの達成感は計り知れません。

チームには、高校からバレーボールを始めたメンバーもいますが、みんなと一緒に頑張っています。毎日の練習や遠征を通して、常に上達しては壁にぶち当たったり、さらにそれを乗り越えて上達してきました。これからも一日一日の練習を大事にして、掲げた目標を達成できるように頑張っていきます。応援よろしくお願いします。

◇ バドミントン部

顧問 西 部 智 広
 前部長 石 黒 吉 寛
 前部長 今 井 康 太
 前部長 原 金 仰 雅
 現部長 長 原 雅

今年度、私たちバドミントン部は三年生十四名、二年生十一名、一年生十五名で活動を開始しました。今年度の地区高校総体では三年生が主体となり、男女ともに県大会出場を果たすことができました。

た。しかし三年生が引退し、新チームで挑んだ地区新人大会では思うように結果が残せず苦しい結果に終わりました。このままでは後悔することになってしまふと思い、ミーティングを行って練習の改善点や皆で向かっていく目標などを共有しました。それをきっかけに部長・副部長が部員一人一人に目を配り、その人の長所やエースショットはなにか、改善すべき点はどこなのかをおさえながら練習メニューを組むようにしています。残り数カ月ほどで二年生も引退となってしまいます。最後は後悔せず笑って終われるように日々努力していこうと思います。

◆ サッカー部

顧問 斎藤 幸司
前部長 山崎 陽優
現部長 藤田 歩夢

今年度の反省と来年度の抱負

本校サッカー部の目標である「県大会優勝・Y1昇格」にむけて、今年も前向きに日々の活動に取り組んできました。

春の地区総体では、地区準優勝という形で県大会に駒を進めました。県大会初戦は、同じ進学校である鶴岡南高校との対戦でしたが、思うような試合運びが出来ないまま敗北し、先輩たちを引退させる結果となってしまいました。

新チームとしての集大成である県新人大会の一回戦では山形南高校相手に力及ばず敗退。



しかしながら、最後まで気持ちを切らさず戦うことができた試合でした。この試合で、自分たちは県でも十分戦うことができる実感することができ、自信にもつながったと思っています。同時に、県で戦い抜くには、個々のレベルをさらに向上させなければ通用しないということも明らかとなりました。

今シーズンを終え、現在は来年度に向けて今シーズンに出た課題解決のため、日々の練習に取り組んでいます。自分たちが納得のいくサッカーができるよう、毎日の練習をひたむきに実践していきまふ。そして、自分たちを支えてくださる方々へ感謝の気持ちを忘れず、結果を残すことで恩返ししたいと思います。

◆ バスケットボール部男子

顧問 廣瀬 辰平
前部長 山崎 大輔
現部長 杉本 康太

今年度、私たち男子バスケットボール部は三年生九名、二年生十三名、一年生七名で活動してきました。地区総体では二回戦で惜しくも破れ、地区優勝という目標を達成することができませんでした。この悔しさを胸に臨んだ県総体では、一回戦を突破し、二回戦に駒を進めました。二回戦では自分たちが目指してきた、守って走るバスケットを実現することができ、見事勝利を収めました。続く三回戦では敗北してしまふ、とても悔しかったですが三年生との



最後の試合を悔いなく終えることができました。新チームとなった今、昨年と同じく地区優勝、県ベストエイトを目標に日々練習に励んでいます。先輩方の想いを胸に、守って走るバスケットをこれからも貫いていきたいです。残り少ない期間で、悔いのない結果を出せるよう、チーム一丸となって頑張ります。

◆ バスケットボール部女子

顧問 小林 啓明
前部長 山崎 大輔
現部長 斎藤 璃々花

地区優勝をめざして

今年度、女子バスケットボール部は三年生六名、二年生六名、一年生四名の計十六名で始動しました。地区高校総体では初戦は突破したものの準決勝で敗れ、三位という結果に終わりました。目標であった地区優勝をすることができなかったため、各々が再び自分と向き合って日々練習に励みました。県高校総体では初戦に一ゴール差で惜しくも負けてしまふいましたが、三年生のプレイからは最後まで諦めない気持ちやボールへの執着心など、たくさんのことを学びました。これまで私たちが引っ張ってくれた先輩方にはとても感謝しています。

新チームでは、強いディフェンスを軸に声を出してコミュニケーションをとり、速いトランジションのゲーム展開ができるように日々練習に励んでいます。地区新人大会では初



戦、準決勝と勝ち進むことができましたが決勝で敗れ、準優勝でした。準決勝では前回の大会で敗れた米沢東高校にしっかりと勝ち切る事ができ、自分たちの確かな自信につながりました。しかし決勝戦の九里学園高校には力の差を感じたので、目標である地区優勝をするにはまだまだ練習が必要だと感じています。興譲館の練習時間は決して多くはないので、短い練習の中で質の高い練習をしていきます。

いつもご指導くださる顧問の先生方、応援やサポートしてくださる保護者の方々、先輩方に感謝し、自分たちの目標に向かって頑張りたいと思います。

◆ ソフトテニス部男子

顧問 猪俣 幸一
前部長 坂野 雄大
現部長 今井 友輝

今年度を振り返って

私たち男子ソフトテニス部は三年生十名、二年生十二名、一年生四名で活動してきました。

団体戦は、地区総体三位という結果で、昨年の地区総体、地区新人に続く連覇とはなりませんでしたが、続く県高校総体では、昨年敗れた相手にも勝ち、久々にベスト8に入ることができました。

個人戦では、地区優勝・三位などの成績で県に出ても勝てず、レベルの差を感じました。

新体制となって迎えた地区新人では、団体三位、個人は三位どまりと、他校との差を感じる結果となり、県新人でも上位入賞を果たすことはできませんでしたが、今後は力をつけ、地区内では他を圧倒し、県大会において名を残すべく、練習の質を高めていこうと思います。

◆ソフトテニス部女子

顧問 狩野 章 和
前部長 坂野 雄 大
現部長 高橋 奈 都
御供 利理花

私たち女子ソフトテニス部は、現在二年生三名、一年生四名の計七名で活動しています。三年生が引退し、新体制で挑んだ地区新人体育大会ではチーム一丸となって戦うことは出来たものの、課題もたくさん見つかりました。これからの目標としては、来年の地区総体で団体戦優勝、個人戦では全てのペアが県大会に出場することです。今の私たちから見れば高い目標ですが、日々の練習の一球一球を大切にし、互いを高め合って成就させたいと思います。また、私たちに関わる全ての人への感謝を忘れず、良い結果を残すことが出来るようにこれからもより一層頑張っていきます。応援よろしくお願いたします。

◆フェンシング部

顧問 小原 秀 樹
前部長 高田 和 典
現部長 八巻 史緒理
我妻 彩 菜

今年度も私たちフェンシング部は、インターハイや東北大会など、上位大会での活躍という目標を掲げ活動してきました。

インターハイは女子団体と男女個人戦に出場し、練習の成果を遺憾なく発揮しました。また、東北大会では六年ぶりに女子団体準優勝、個人戦では男子フルーレと女子エペで優勝することができ、他にも女子フルーレとエペで五位入賞を果たしました。

新体制になった私たちも先輩方の目標を引き継ぎ、県新人大会では、個人男子がフルーレとエペの二種目で優勝、個人女子も同種目で準優勝することができました。来年度もインターハイに出場できるように、全国を見据えて練習に励みたいと思います。

これからのたくさんの方々への感謝を忘れず頑張ります。

◆卓球部

顧問 中村 紘二 郎
前部長 菅 沼 正
現部長 井上 潤 弥
土屋 慶 智

卓球部は現在三年生が引退し、男子十一人女子九人、計二十で活動しています。新人戦は男子団体が準優勝、女子団体が三位という結果で、目標としていた優勝にはあと一步届きませんでした。この悔しさを胸に、来春こそは男女アベック優勝、そして東北大会出場を果たすために、僕たちは少ない練習時間の中で工夫して練習を頑張っています。

また、このように僕たちが練習に打ち込むことができるのは、顧問の先生、保護者の方々、そして共に練習する仲間のおかげがあるからです。周囲の方々への感謝の気持ちを忘れず、そして今度こそ有終の美を飾れるようにより一層練習に励んでいきます。これからも応援よろしくお願いたします。

◆水泳部

顧問 横山 伸 一
前部長 荒井 ゆり子
現部長 藤倉 萌 映
佐藤 久 莉

今年度、水泳部は三年生一名、二年生

五名、一年生一名の計七名での活動となりました。

私たちは各自が所属しているクラブチームで他校の水泳部の人と一緒に練習しています。スピード練習から距離練習までさまざまなメニューをこなして競技力向上はもちろんのこと、忍耐力も鍛えてきました。

夏の高校総体では、三年生一名が東北大会出場を果たしました。私たち一、二年生はその姿に刺激をもらい、高校新人大会ではリレー二種目で東北大会に出場することができました。

私たちにとって大きな存在であった三年生が引退した後も、一人ひとりが目標を掲げ、互いに高め合い日々練習に励んでいます。私たちを支えてくださる方々への感謝の気持ちを忘れずにこれからも頑張ります。

◆山岳部

顧問 菊地 篤
前部長 佐藤 秀 和
現部長 星 藤 祐 志
鈴木 龍 聖

止まらぬ成長

我々興譲館山岳部は引退された三年生

一名、新しく入部してくれた一年生五名、そして二年生二名での活動でした。今年度は例年に比べ多くの一年生が入部してくれて活動の幅が広がり、色々なことを共有できるようになりました。



今年度は筋トレや走り込みに加え本番同様の重量の荷物を持ち階段を乗降する歩荷(ボッカ)訓練などほかの部活動にはない特質的な練習法を採用し日々精進しています。毎週金曜の天気図練習では、天気図を書くことが上手くなる他に向こう数日間の天気を予想する力も同時に身につきました。その甲斐あってか今年度の地区総体・地区新人大会では男女ともに最優秀賞をいただくことができました。

昨年度から始めたSNSでの情報発信も評判をいただいております。今後は部員勧誘にさらなる力を入れ山岳スキルを磨き、自然の魅力を皆様にお届けできるよう精進します。これからも応援よろしくお願いたします。

◆柔道部

顧問 吉田 康 輔
前部長 荒井 ゆり子
現部長 猪俣 諒 太
鈴木 咲 希

今年度、一年生二人で活動してきました。顧問の先生の指導のもと目標に向かって稽古してきました。



主に平日は学校で、休日は出稽古に行きました。平日は山形大学の先輩が練習に来てくださり少し多い人数で普段できない練習ができました。出稽古では、他校のいろいろなスタイルの人達と練習をしました。試合にもたくさん出場し、経

験を積みことができました。これまで家族の支えや友達との支えがあり楽しく続けて来ることができました。これからも顧問の先生方、家族、友達への感謝の気持ちを忘れずに目標に向かって練習を頑張りたいと思います。

◆剣道部

顧問 五十嵐 弘一
前部長 田近 裕子
部長 奥山 健吾
現部長 滝口 眞実
落合 優真

来春に向けて

剣道部は、男子六人、女子五人の計十一人で活動しています。短い稽古時間の中で、個人・団体の目標に向かって、日々お互いを高め合って稽古に励んでいます。三年生が抜けて、新体制でスタートし、地区新人大会や県新人大会では、これまでの稽古の成果を発揮できた反面、改善すべき課題も残りました。特に、団体戦ではつなぐ剣道の大切さや、相手を深く分析する力など改めて考えさせられました。これらのことを次に生かし、毎日の積み重ねを大事にして来年度の春の大会やその先につなげていけるようにしていきます。

最後に、私たちが充実した環境で活動できるというのは支えてくたださっている方々あつての



ものだというのを忘れずにチーム一丸となって努力していきます。

◆弓道部

顧問 原田 知明
前部長 鈴木 宏征
部長 江村 奈都子

弓道部は、現在二年生二十一名と一年生十二名で活動しています。

今年も、地区新人大会での男女個人・団体での優勝、県選抜大会での団体優勝、東北高校選抜大会での女子団体優勝、全国高校選抜大会での二年連続の決勝進出という結果を残しています。

先輩方の丁寧な指導と先生や保護者の皆様、そして何より、共に成長を目指して競い合う仲間のおかげであつたからです。新体制になってから部を上手く運営していけるかどうか不安な点も多々ありました。人任せにせず全員で考えることを大切にしてこれからも困難に向かっています。短い練習時間の中でも目標としてきたことは、「先輩たちを超える」ことです。部の運営についてもまだまだ未熟な私たちが、様々な面で先輩を超えるためにやるべきことは、日々の練習をこれまで以上に大切にすることです。これからも、更に成長した行動や姿をお見せし、これからも美しく強い射の実現を目指して頑張ります。



◆ホッケー部男子

顧問 今崎 徹郎
前部長 手塚 剛
部長 遠藤 福太郎
現部長 羽賀 亮太

私たち男子ホッケー部は、二年生七名、一年生七名、マネージャー二名、計十六名で活動しています。私たちは去年引退した現三年生の先輩方が成し得なかつた置農を倒すことを目標として、日々練習を重ねています。



部員の大半が初心者であるため、新チームのスタートはとても不安でした。しかし、たくさんの練習試合を重ねることにより、徐々に自分たちのホッケーの形を創り上げていきました。そして、十月に行われた東北選手権大会では、一回戦で昨年惜敗した三沢高校と対戦しました。何としても先輩方の無念を晴らそうとチーム一体となり戦い、公式戦初勝利を勝ち取ることができました。二回戦では優勝した沼宮内高校と対戦し敗退しましたが、自分たちにとって、とても良い経験になりました。この経験を日々の練習にいかしながら、来年の春、置農を倒す事を目標にこれからも頑張ります。

◆ホッケー部女子

顧問 手塚 剛
前部長 今崎 徹郎
部長 長谷川 真帆
現部長 山本 郁歩

私たちは「東北大会優勝」という目標を立てて、二年生十人一年生七人で日々の部活動に取り組んでいます。休日は遠

征を多く組んでいただき、より実践に近い形で練習をしています。平日は短い時間の中ですが、てきぱき行動し、少しでも練習時間を多く確保できるように心掛けています。また、メンバー同士で悪いところを指摘し、アドバイスを行いながらチーム全体での成長をはかっています。この日頃の努力が少しずつ形となり、大会を重ねるごとに内容の良い試合ができるようになってきました。これからも目標に向けて全員で切磋琢磨し合い、全国レベルで通用できるチームになるために頑張っていきたいと思っています。

◆スキー部

顧問 猪俣 幸一
前部長 坂野 雄大
部長 中沢 勇気

今年度は三年生二名が受験のため、三年生一名・一年生一名で活動をしていました。

夏場は陸上トレーニングを中心に、冬の大会に向けて体作りをしていきました。また、冬には雪上練習に加え二人とも北海道への合宿に参加し、技術向上に努めました。

県高校スキー大会では、男子大回転二十三位・二十九位、男子回転では二十三位と片足不通過という記録に終わりインターハイ出場の目標を達成することはできませんでした。

三年生は最後インターハイへのチャンスでしたが、一年生には来年も機会があるの自分たちの分まで頑張ってもらいたいと思います。

まだ、今シーズンは各種大会があるので、ポイント獲得のために様々な大会に出場して、良い結果が残せるようにしてほしいと思っています。

平成30年度置賜地区高等学校総合体育大会各競技学校対抗成績一覧

No.	種目名		男 子		
			優勝	2位	3位
1	陸上競技		九里学園	米沢中央	米沢工業
2	体操	新体操			
		体操競技			
3	登山	最優秀 米沢興譲館	優 秀 米沢工業・米沢東		
4	剣 道		米沢中央	米沢興譲館	米沢工業
5	柔 道		米沢中央	長井工業	米沢工業
6	弓 道		米沢工業	米 沢 東	米沢興譲館
7	バスケットボール		米沢中央	長 井	米 沢 東
8	バレーボール		米沢中央	米沢工業	南 陽
9	サッカー		米沢中央	米沢興譲館	米 沢 工業
10	ソフトボール				
11	ソフトテニス		米 沢 工業	長 井	米沢興譲館
12	卓 球		米沢中央	南 陽	九里学園
13	バドミントン		米沢工業	長 井	九里学園
14	フェンシング		米 沢 東	米沢興譲館	
15	ホ ッ ケ ー		置賜農業	米沢興譲館	
16	テ ニ ス		米沢中央	荒 砥	九里学園

	種目名	女 子		
		優勝	2位	3位
1	陸上競技	九里学園	米沢中央	長 井
2	体操	新体操		
		体操競技		
3	登山	最優秀 米沢興譲館		
4	剣 道	長 井	米沢興譲館	米 沢 東
5	柔 道			
6	弓 道	米 沢 東	長 井	米沢商業
7	バスケットボール	南 陽	九里学園	米沢興譲館
8	バレーボール	米沢中央	南 陽	長 井
9	サッカー	米沢中央		
10	ソフトボール	米沢中央	長 井	九里学園
11	ソフトテニス	南 陽	米沢工業	長 井
12	卓 球	米沢中央	長 井	九里学園
13	バドミントン	九里学園	米沢興譲館	荒 砥
14	フェンシング	米沢興譲館	米 沢 東	高 畠
15	ホ ッ ケ ー	米沢商業	米沢興譲館	
16	テ ニ ス	米沢中央	荒 砥	九里学園

平成30年度置賜地区高等学校新人体育大会各競技学校対抗成績一覧

No.	種目名	男 子				No.	種目名	女 子		
		優勝	2位	3位				優勝	2位	3位
1	陸上競技					1	陸上競技			
2	新体操					2	新体操			
	体操競技						体操競技			
3	登山	最優秀 米沢興譲館	優 秀 米沢工業			3	登山	最優秀 米沢興譲館		
4	剣 道	米沢中央	米沢興譲館	長 井		4	剣 道	米沢中央	長 井	米沢商業・置 賜農業合同
5	柔 道	米沢中央	置賜農業・小国・ 米沢興譲館合同	長井・長井 工業合同	米沢工業	5	柔 道	米沢工業・米沢中央 ・米沢興譲館合同		
6	弓 道	米沢興譲館	置賜農業	長 井		6	弓 道	米沢興譲館A	米沢興譲館B	米 沢 東
7	バスケットボール	米沢中央	長 井	米沢興譲館	米 沢 東	7	バスケットボール	九里学園	米沢興譲館	米 沢 東
8	バレーボール	米沢中央	南 陽	米沢興譲館		8	バレーボール	米沢中央	長 井	九里学園
9	サ ッ カ ー	米沢中央	米沢工業	米沢興譲館	米 沢 東	9	サ ッ カ ー	米沢中央		
10	ソフトボール					10	ソフトボール	米沢中央	南 陽	長 井
11	ソフトテニス	長 井	米沢工業	米沢興譲館	米 沢 東	11	ソフトテニス	長 井	南 陽	米 沢 東
12	卓 球	米沢中央	米沢興譲館	九里学園	南 陽	12	卓 球	米沢中央	長 井	米沢興譲館
13	バドミントン	長 井	荒 砥	米沢工業	米沢興譲館	13	バドミントン	長 井	九里学園	米沢商業
14	フェンシング	エントリーなし				14	フェンシング	米 沢 東	米沢興譲館	高 畠
15	ホ ッ ケ ー	置賜農業	米沢興譲館			15	ホ ッ ケ ー	米沢商業	米沢興譲館	
16	テ ニ ス	エントリーなし				16	テ ニ ス	エントリーなし		

平成30年度大会・コンクール等の結果一覧

体育系 部活動	平成30年度地区高校総体	平成30年度県高校総体	平成30年度地区高校新人体育大会	平成30年度県高校新人大会	その他の大会
陸上競技	【男子】 100m 第3位 佐竹弘太郎 第4位 柏倉 拓斗 400m 第7位 長 洸太 第8位 明間 大晟 400m H 第4位 山本 大輝 3000m S C 第6位 竹田 星音 第8位 布施 英太 4×100m 第5位 竹田 万里・長 洸太 柏倉 拓斗・明間 大晟 4×400m 第3位 山本 大輝 長 明間 大晟・近野 陽大 【女子】 400m 第5位 井上美羽奈 800m 第7位 平 遥夏 1500m 第3位 黒田 愛奈 3000m 第3位 黒田 愛奈 4×100m 第5位 安部 優歩・井上美羽奈 佐野 智香・平 遥夏 4×400m 第5位 平 遥夏・安部 優歩 須貝麻莉菜・黒田 愛奈 走幅跳 第7位 木村 天音 三段跳 第6位 安部 優歩 2000m S C 第2位 齋藤帆野花	【男子】 400m H 第8位 山本 大輝	【男子】 100m 第5位 佐竹 智弘 200m 第5位 佐竹 智弘 400m 第8位 市川 諒介 800m 第7位 佐藤 宙夢 400m H 第4位 山本 大輝 3000m S C 第6位 布施 英太 第7位 長島 拓海 4×100m 第3位 市川 諒介・山本 大輝 長 洸太・佐竹 智弘 4×400m 第3位 山本 大輝 佐竹 智弘・市川 諒介 安部 司 【女子】 100m 第4位 木村 天音 第6位 小林 春菜 200m 第7位 新野 桜子 第4位 井上美羽奈 第5位 安部 優歩 第6位 梅津 朱唯 800m 第3位 齋藤帆野花 第6位 須貝麻莉菜 1500m 第4位 黒田 愛奈 第6位 齋藤帆野花 3000m 第3位 黒田 愛奈 4×100m 第3位 木村 天音・安部 優歩 新野 桜子・井上美羽奈 4×400m 第4位 井上美羽奈・安部 優歩 梅津 朱唯・黒田 愛奈 走幅跳 第4位 木村 天音 三段跳 第4位 安部 優歩 第8位 小林 春菜	【男子】 400m H 第6位 山本 大輝 →東北高校新人出場 【女子】 400m 第8位 井上美羽奈 三段跳 第8位 安部 優歩	東北高校新人 【男子】 400m H 山本 大輝 →予選敗退 県高校駅伝 【男子】 総合19位 1区 布施 英太 2区 山本 大輝 3区 船山 雄太 4区 佐藤 宙夢 5区 近野 陽大 6区 相田雄一郎 7区 長島 拓海 【女子】 総合10位 1区 黒田 愛奈 2区 小笠原 唯 3区 井上美羽奈 4区 須貝麻莉菜 5区 齋藤帆野花
硬式野球	第65回春季東北地区高等学校野球山形大会 1次予選 対 長井 7-3 代表決定戦 対 米沢工業 0-8 (7回コールド) 2次予選代表決定戦 対 米沢中央 1-9 (7回コールド) 3次予選代表決定戦 対 長工・米東・小国連合 13-3 (6回コールド)	第65回春季東北地区高等学校野球山形県大会 1回戦 対 鶴岡工業 2-9	第71回秋季東北地区高等学校野球山形県大会 1次予選 1回戦 対 米沢工業 13-11 代表決定戦 対 九里学園 3-6 2次予選代表決定戦 対 米沢商業 11-1 (6回コールド)	第71回秋季東北地区高等学校野球山形県大会 1回戦 対 新庄北 11-5 2回戦 対 日大山形 0-14 (5回コールド)	第100回全国高等学校野球選手権記念山形大会 1回戦 対 寒河江 5-2 2回戦(5回コールド) 対 長井 16-4 3回戦(5回コールド) 対 酒田南 3-15 ※ベスト16(5年ぶり) 第34回1年生大会 置賜地区予選 ※米沢商業との連合チーム 1次予選 1回戦 対 米沢工業 5-2 2回戦(5回コールド) 対 置賜連合 10-0 代表決定戦 対 九里学園 5-6 2次予選 代表決定戦 対 置賜連合 10-8 (延長タイブレーク) 第34回1年生大会 県大会 1回戦 対 羽黒 3-10
バスケットボール	【男子】 1回戦 対 九里学園 66-54 2回戦 対 長井 29-86 【女子】 1回戦 対 米沢商業 61-43 準決勝 対 九里学園 48-95 3位決定戦 対 長井 91-71 結果第3位	【男子】 1回戦 対 鶴岡南 70-63 2回戦 対 山形東 65-44 3回戦 対 酒田南 33-81 結果ベスト16 【女子】 1回戦 対 酒田西 68-70	【男子】 予選リーグ 対 南陽 74-64 対 米沢東 89-51 準決勝 対 長井 50-66 3位決定戦 対 米沢東 56-43 結果第3位 【女子】 予選リーグ 対 米沢商業 70-43 対 九里学園 72-105 準決勝 対 米沢東 66-50 決勝 対 九里学園 43-76 結果準優勝	【男子】 1回戦 対 鶴岡東 42-79 【女子】 1回戦 対 新庄東 51-57	藤井杯・高野杯 【男子】 1回戦 対 寒河江 65-50 2回戦 対 鶴岡東 40-110 【女子】 1回戦 対 新庄東 49-70 全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会山形予選会 置賜地区予選 【男子】 1回戦 対 米沢工業 75-43 2回戦 対 長井 51-54 【女子】 1回戦 対 米沢東 59-66 置賜地区冬季リーグ戦 男子1部リーグ 対 長井 74-62 対 米沢東 42-62 対 米沢中央 46-88 結果 1勝2敗(1部3位) 男子1部リーグ 対 米沢東 39-65 対 長井 76-52 対 九里 43-89 結果 1勝2敗(1部3位)
バレーボール	予選リーグ 対 置賜農業 2-0 対 長井工業 2-0 対 米沢工業 0-2 予選リーグ2位で 決勝トーナメントへ 決勝トーナメント 準決勝 対 米沢中央 0-2 3位決定戦 対 南陽 0-2 結果第4位	1回戦 対 創学館 0-2	予選リーグ 対 長井工業 2-0 対 置賜農業 2-0 対 南陽 0-2 予選リーグ2位で 決勝トーナメントへ 決勝トーナメント 準決勝 対 米沢中央 0-2 3位決定戦 対 長井 2-1 第3位で県大会へ	1回戦 対 東海大山形 2-1 2回戦 対 山形中央 0-2	安部杯 予選リーグ 対 長井 2-1 対 米沢中央 0-2 決勝トーナメント 準決勝 対 南陽 0-2 3位決定戦 対 米沢工業 2-1 第3位 地区1年生大会 対 置賜農業 2-0 対 南陽 2-0 対 米沢中央 0-2 第2位

体育系 部活動	平成30年度地区高校総体	平成30年度県高校総体	平成30年度地区高校新人体育大会	平成30年度県高校新人大会	その他の大会
サッカー	予選リーグ 対 米沢東 ○2-1 対 高畠 ○4-0 対 九里学園 ○1-0 対 長井 ○2-0 予選リーグ 第1位 準決勝 対 米沢工業 ○1-1 (PK勝ち) 決勝 対 米沢中央 ●0-3 第2位 県大会出場	1回戦 対 鶴岡南 ●1-2 (前半0-0・後半1-2) 1回戦敗退	予選リーグ 対 長井工業 ○6-0 対 米沢東 △3-3 対 長井 △0-0 対 米沢工業 ○2-1 予選リーグ 第2位 3位決定戦 対 九里学園 ○1-0 第3位 県大会出場	1回戦 対 山形南 ●2-4 (前半0-2・後半2-2) 1回戦敗退	第97回全国高等学校サッカー選手権大会山形県大会 2回戦 対 寒河江 ●0-1 (前半0-0・後半0-1) 2回戦敗退 高円宮杯U-18サッカーリーグ2018山形県リーグ 3部Bブロック 6勝4敗4分 勝点22 第3位(2部昇格)
卓球	【男子】 学校対抗 第3位 シングルス 第3位 土屋 慶智 【女子】 学校対抗 ベスト8 ダブルス 第3位 伊藤 愛・後藤 優依	【男子】 学校対抗 1回戦 対 酒田東 1-3 【女子】 学校対抗 1回戦 対 酒田光陵 1-3	【男子】 学校対抗 第2位 シングルス 第1位 土屋 慶智 【女子】 学校対抗 第3位	【男子】 学校対抗 ベスト8 1回戦 対 東桜学館 3-2 2回戦 対 山形商業 3-2 3回戦 対 鶴岡東 0-3 【女子】 学校対抗 1回戦 対 山形東 0-3	
ソフトテニス男子	団体 予選Aリーグ 対 長井工業 ③-0 対 南陽 ②-1 準決勝 対 米沢工業 1-② 第3位：全校県高校総体出場 個人 今井 友輝・石井 陽 第1位 村山 竜輝・澤村 裕真 第3位 高野 涼太・鈴木 悠介 細越 諒真・種村 翔 以上4ペア県高校総体出場	団体 第5位 2回戦 対 鶴岡高専 ②-1 3回戦 対 寒河江 ②-0 準々決勝 対 山形市商 0-② 個人 細越 諒真・種村 翔 高野 涼太・鈴木 悠介 村山 竜輝・澤村 裕真 今井 友輝・石井 陽 1回戦敗退	団体 予選Cリーグ 対 長井 ②-1 準々決勝 対 米沢商業 ②-0 準決勝 対 米沢工業 0-② 第3位：県高校新人出場 個人 高野 涼太・鈴木 悠介 第3位 今井 友輝・種村 翔 佐藤 優樹・渡部 祐大 以上3ペア県高校新人出場	団体 1回戦 対 鶴岡高専 ②-1 2回戦 対 山形市商 0-③ 2回戦敗退 個人 今井 友輝・種村 翔 3回戦敗退 佐藤 優樹・渡部 祐大 2回戦敗退 高野 涼太・鈴木 悠介 1回戦敗退	地区春季選手権 村山 竜輝・澤村 裕真 第2位 県春季選手権(ダブルス) 今井 友輝・須藤 達也 西方佑太郎・齋藤俊紗記 4回戦敗退 高野 涼太・鈴木 悠介 若月 駿・石井 陽 村山 竜輝・澤村 裕真 3回戦敗退 種村 翔・後藤 優依 船山 貴広・渡部 祐大 吉野 祐紀・高橋 良允 細越 諒真・近藤 理人 佐藤 優樹・相田 春樹 2回戦敗退 県春季選手権(シングルス) 村山 竜輝 1回戦敗退 国体県予選 高野 涼太・鈴木 悠介 3回戦敗退 今井 友輝・種村 翔 2回戦敗退 地区高校夏季リーグ 予選Cリーグ 対 米沢商業 ③-0 準々決勝 対 長井工業 ②-0 準決勝 対 米沢東 1-② 第3位 地区高校インドア選手権 今井友輝・種村 翔 第3位 高野涼太・鈴木悠介 第3位
ソフトテニス女子	団体 予選Aリーグ 対 長井工業 ③-0 対 南陽 1-② 準々決勝 対 長井 0-② 第5位：全校県高校総体出場 個人 4ペア出場するも、県高校総体出場ならず	団体 2回戦 対 山形市商 0-③ 2回戦敗退	団体 予選Bリーグ 対 米沢東 1-② 対 南陽 0-③ 予選敗退 個人 高橋 萌・遠藤 理央 県高校新人出場	個人 高橋 萌・遠藤 理央 1回戦敗退	県春季選手権大会(ダブルス) 高橋 奈都・御供梨理花 青柳 六花・藤原 鈴 野々村みのり 1回戦敗退 地区高校夏季リーグ 予選Bリーグ 対 米沢工業 1-② 対 小国 ③-0 1回戦 対 米沢商業 1-② 第5位
柔道	【男子】 個人 60kg級 猪股 諒太 2回戦敗退 ベスト8 【女子】 個人 52kg級 鈴木 咲希 第1位	【男子】 個人 60kg級 猪股 諒太 1回戦敗退 【女子】 個人 52kg級 鈴木 咲希 1回戦敗退	【男子】 団体 第2位 置農・小国と合同で出場 個人 60kg級 猪股 諒太 第3位 【女子】 団体 第1位 米工・米中と合同で出場 個人 52kg級 鈴木 咲希 第1位	【男子】 団体 1回戦敗退 置農・小国と合同で出場 個人 60kg級 猪股 諒太 1回戦敗退 【女子】 団体 1回戦敗退 米工・米中と合同で出場 個人 52kg級 鈴木 咲希 第3位	国体地区予選 【男子】 第2位 軽量級 猪股 諒太 【女子】 第2位 52kg以下 鈴木 咲希 第41回全国高校柔道選手権山形県予選会置賜地区大会 【男子】 第2位 団体 置農・小国と合同で出場 個人 第2位 60kg級 猪股 諒太 【女子】 第1位 団体 米工・米中と合同で出場 個人 第1位 52kg級 鈴木 咲希 第41回全国高校柔道選手権山形県予選会 【男子】 1回戦敗退 置農・小国と合同で出場 個人 1回戦敗退 60kg級 猪股 諒太 【女子】 1回戦敗退 米工・米中と合同で出場 個人 52kg級 鈴木 咲希 準々決勝敗退 ベスト8 第31回東北大学柔道部主催青葉杯優勝大会 ※新庄北高校と合同チームとして参加 【男子団体】予選リーグ 1回戦 対 気仙沼合同 負け 2回戦 対 盛岡第一 引き分け 3回戦 対 八戸 負け 4回戦 対 県千葉 負け

体育系部活動	平成30年度地区高校総体	平成30年度県高校総体	平成30年度地区高校新人体育大会	平成30年度県高校新人大会	その他の大会
柔道					【女子個人】 予選リーグ1回戦 勝ち 予選リーグ2回戦 負け 予選2位通過 決勝トーナメント1回戦 負け 第3位
剣道	【男子】 団体 予選リーグ 対 米沢東 勝利 対 米沢工業 勝利 準決勝 対 長井 勝利 決勝 対 米沢中央 敗北 結果 第2位 【女子】 団体 予選リーグ 対 米沢東 惜敗 対 米沢商業 勝利 対 高島 勝利 準決勝 対 米沢中央 (県新人第2位) 勝利 決勝 対 長井 惜敗 結果 第2位 個人戦は、男女それぞれ団体メンバーから4名が県総体に出場	【男子】 団体 予選Gリーグ 対 新庄東 0-5 勝利 対 新庄神室 0-5 勝利 対 日大山形 0-2 勝利 予選リーグ1位通過 準々決勝 対 酒田光陵 3-0 敗北 結果 ベスト8 個人 最高ベスト32 参加選手 伊田 光晴・高橋 知也 渡部 健吾・横山 可依 【女子】 団体 予選Fリーグ 対 鶴岡南 1-3 勝利 対 鶴岡北 2-0 勝利 対 山形東 0-0 引分 予選リーグ第1位通過 (本数差による) 準々決勝 対 酒田光陵 1-4 敗北 結果 ベスト8 個人 最高ベスト32 参加選手 奥山さ久来・松田 莉歩 秋葉 瑞・瀧口 真実	【男子】 団体 決勝リーグ 対 長井 0-2 勝利 対 米商・米東 0-4 勝利 対 米工 0-3 勝利 対 米沢中央 3-1 敗北 結果 第2位 個人戦 県大会出場選手 戸田 寛太・伊藤 匠 落合 優真・長岡 勝梧 【女子】 団体 予選リーグ 対 高島 0-2 勝利 対 南陽 3-1 敗北 対 米沢中央 3-0 敗北 結果 ベスト8 個人戦 県大会出場選手 秋葉 瑞	【男子】 団体 予選リーグ 対 山形商業 1-1 敗北 (本数差) 対 酒田東 0-2 敗北 対 新庄北 3-2 勝利 リーグ3位敗退 最高2回戦止まり。 個人戦 最高2回戦止まり。 【女子】 団体 予選リーグ 対 東桜学館 1-1 勝利 (本数差) 対 山形西 3-1 勝利 予選リーグ1位 準々決勝 対 山形商業 0-4 敗北 結果 ベスト8 個人戦 1回戦敗退	秋田魁星旗 【男子】 1回戦 対 久喜北陽(埼玉) 二人残し 敗北 【女子】 1回戦 対 ふじみ野(埼玉) 4-1 敗北 上杉神社奉納剣道大会 【男子】 個人 第2位 高橋 知也 第3位 戸田 寛太 【女子】 個人 第1位 松田 莉歩 置賜地区総合剣道大会 【男子】 団体 第3位 【女子】 団体 1回戦敗退 山形県剣道大会 【男子】 団体 1回戦 対 山形東 2-0 勝利 2回戦 対 日大山形 3-1 敗北 【女子】 団体 1回戦 対 山形東 2-0 惜敗 日本海旗争奪高校剣道大会 【男子】 団体 1回戦 対 高崎北(群馬) 勝利 2回戦 対 仙台育英(宮城)敗北 【女子】 団体 1回戦 対 五所川原第一(青森)敗北 東北大学学友会招待試合 【男子】 団体Dリーグ 仙台南・盛岡第一、本校 リーグ3位 【女子】 団体 安積・泉館山合同、仙台南、仙台二・三合同、本校 リーグ3位 紅花旗 【男子】 団体 1回戦 対 白石 惜敗 【女子】 団体(本校・福島県保原高校合同チーム) 1回戦 対 仙台二・三合同 勝利 2回戦 対 新潟商業 惜敗
弓道	【男子】 団体 第3位 予選通過 県大会へ 個人 佐藤麟太郎・鈴木 宏征 佐藤 洋兵 県大会出場権獲得 【女子】 団体 第4位 予選通過 県大会へ 個人 田中 愛音 8射5中以上 県大会出場県獲得	【男子】 団体 佐藤麟・鈴木・近藤 富井・佐藤洋 予選 60射35中2位で予選突破 決勝リーグ 対 山形南 9-8 対 酒田光陵 11-13 対 上山明新館 10-8 対 山形工業 11-9 3勝1敗 第2位 東北大会出場 【女子】 団体 赤木・小暮・田中・横山・鈴木 団体9位 予選敗退 個人 第2位 田中 愛音 8射5中 予選通過 準決勝4射3中 通過(3名のみ) 決勝 射詰め3連中後 4本目で 東北大会(山形)出場 インターハイ(静岡)出場	【男子】 団体 第1位 興譲館A21中 個人 第1位 鈴木 海翔 8射8中 第2位 鈴木 海翔・星野 哲郎 (8射5中以上) 【女子】 団体(5人立ち) 第1位 興譲館A24中 第2位 興譲館B14中 個人 第1位 鈴木沙耶加 8射7中 第2位 渡部 彩乃 8射7中 第3位 横山 優理 8射5中 個人県大会出場 鈴木沙耶加・渡部 彩乃 横山 優理 男女団体14名→県大会出場 地区新人選抜大会(3人立ち) 【男子】団体 第1位 興譲館B 第2位 興譲館A	【男子】 個人 第1位 星野 哲郎 8射6中以上予選通過 決勝 4射皆中 12射10中 東北・全国選抜大会へ 【女子】 団体 第1位 田中 愛音・渡部 彩乃・横山 優理・小暮 晏佳・鈴木沙耶加 40射26中で予選16チーム中2位通過 決勝トーナメント、山形東、上山明新館を破り決勝は天童高校を破り、第1位 東日本大会(群馬)の出場権を獲得 個人 第1位 横山 優理 8射5中以上予選通過 決勝4射皆中 12射11中 東北・全国選抜へ 第3位 鈴木沙耶加 予選通過 決勝 4射3中 12射8中 東北選抜大会へ 男女とも県1名の射道優秀賞受賞	あやめ杯弓道大会 【女子】 団体 第1位 24射16中 赤木・田中・鈴木 個人 第2位 田中 愛音 タリア杯弓道大会 【女子】 団体 第1位 田中・横山・小暮・岡村・鈴木 個人 第1位 田中 愛音 6射6中 全国高校弓道選抜山形県大会 【女子】 団体 第1位 48射26中 横山・田中・鈴木・東北高校選抜大会・全国高校選抜大会出場権獲得 ◎第37回東北高校弓道選抜大会(弘前) 【女子】 団体 第1位 田中・渡辺・鈴木 予選24射15中 (1位通過) 準々決勝 由利高校(秋田)に4中対7中で勝利

体育系部活動	平成30年度地区高校総体	平成30年度県高校総体	平成30年度地区高校新人体育大会	平成30年度県高校新人大会	その他の大会
弓道			【女子】団体 第1位 興譲館A 第3位 興譲館B ◎男女第1位で県選抜大会へ		準決勝 大館桂桜高校(秋田)に6中対9中で勝利 決勝 水沢商業高校(岩手)に5中対9中で勝利 第1位 ◎第37回全国高校選抜弓道大会(岡山) 【男子】 個人 星野 哲郎 予選通過・準決勝敗退 【女子】 団体 12射10中で予選通過 決勝1回戦 倉吉西高校(鳥取)戦8中対8中で同中競射3対2で敗退 個人 横山 優理 準決勝進出ならず
山岳	会場：豪士山(豪士峠) 男子団体 最優秀 女子団体 最優秀	会場：鳥海山(万助コース～万助小舎) 男子団体 無事踏破 女子団体 無事踏破	会場：吾妻連峰(西大巔) 男子団体 最優秀 女子団体 最優秀	会場：面白山(カモシカコース) 男子団体 無事踏破 女子団体 無事踏破	
バドミントン	【男子】 団体 第5位 1回戦 対 米沢東 3-1 勝利 2回戦 対 米沢工業 0-3 敗戦 ダブルス 黒金 仰太・吉田 海人組 第5位 シングルス 黒金 仰太 第9位 【女子】 団体 第2位 1回戦 対 米沢工業 3-0 勝利 準決勝 対 長井 3-1 勝利 決勝 対 九里学園 2-3 敗戦 ダブルス 山口 夏輝・原 雅組 第3位 大河原悠生・山岸 巴恵組 第3位 藤田 美黎・曽根 京香組 第9位 シングルス 原 雅 第2位 山口 夏輝 第5位 大河原悠生 以上県大会出場	【男子】 団体 3回戦敗退(ベスト16) 2回戦 対 山形中央 3-2 3回戦 対 鶴岡工業 0-3 ダブルス 黒金 仰太・吉田 海人 1回戦敗退 シングルス 黒金 仰太 1回戦敗退 【女子】 団体 3回戦敗退(ベスト16) 2回戦 対 寒河江 3-1 3回戦 対 山形西 2-3 ダブルス 山口 夏輝・原 雅 2回戦敗退 山岸 巴恵・大河原悠生 1回戦敗退 藤田 美黎・曽根 京香 1回戦敗退 シングルス 山口 夏輝 2回戦敗退 大河原悠生 1回戦敗退 原 雅 2回戦敗退	【男子】 団体 第3位(県大会出場) 本戦1回戦 対 長井工業 1-3 敗戦 代決1回戦 対 米沢商業 3-0 勝利 代決2回戦 対 九里学園 3-1 勝利 代決3回戦 対 米沢工業 1-3 敗戦 ダブルス 吉田 海人・古山 幸矢組 第3位 県大会出場 シングルス 吉田 海人 第7位 県大会出場 【女子】 団体 第3位(県大会出場) 本戦1回戦 対 長井 0-3 敗戦 代決1回戦 対 米沢東 3-2 勝利 代決2回戦 対 米沢工業 3-0 勝利 代決3回戦 対 米沢商業 2-3 敗戦 ダブルス 原 雅・古川詩央史組 第3位 県大会出場 シングルス 原 雅 第2位 県大会出場	【男子】 団体 対 新庄南 0-3 ダブルス 吉田 海人・古山 幸矢 1回戦敗退 シングルス 吉田 海人 1回戦敗退 【女子】 団体 対 山形学院 0-3 ダブルス 原 雅・古川詩央史 1回戦敗退 シングルス 原 雅 1回戦敗退	国体地区予選会 【男子】 シングルス 吉田 海人 第9位 【女子】 ダブルス 原 雅・古川詩央史 第5位 シングルス 原 雅 第3位
フェンシング	【男子】 学校対抗 第2位 個人 フルーレ 大西ひかる 第1位 エペ 大西ひかる 第1位 大浦 幸太 第2位 【女子】 学校対抗 第1位 個人 フルーレ 後藤ゆうか 第1位 遠藤 美琴 第2位 鈴木 麟 第3位 エペ 塩島 恵 第1位 遠藤 美琴 第3位	【男子】 学校対抗 第3位 個人 フルーレ 大西ひかる 第1位 1H・東北大会出場 エペ 大西ひかる 第2位 東北大会出場 【女子】 学校対抗 第1位 1H・東北大会出場 個人 フルーレ 後藤ゆうか 第1位 1H・東北大会出場 鈴木 麟 第2位 1H・東北大会出場 遠藤 美琴 第3位 東北大会出場 八巻史緒理 第4位 東北大会出場 エペ 八巻史緒理 第1位 1H・東北大会出場 遠藤 美琴 第2位 東北大会出場	【男子】 個人 フルーレ 大西ひかる 第1位 エペ 大西ひかる 第1位 【女子】 学校対抗 第2位 個人 フルーレ 我妻 彩葉 第3位 エペ 我妻 彩葉 第3位	【男子】 個人 フルーレ 大西ひかる 第1位 エペ 大西ひかる 第1位 【女子】 学校対抗 第3位(2勝1敗) 個人 フルーレ 我妻 彩葉 第2位 エペ 我妻 彩葉 第2位	第56回東北高校選手権大会 【男子】 個人 フルーレ 大西ひかる 第1位 【女子】 学校対抗 第2位 個人 フルーレ 後藤ゆうか 第5位 エペ 遠藤 美琴 第1位 八巻史緒理 第5位 第73回国民体育大会山形県予選会 少年男子フルーレ 大西ひかる 第1位 第45回東北総合体育大会 出場 大西ひかる JOCジュニアオリンピック・カップ・フェンシング大会 ジュニア個人フルーレ 大西ひかる 出場 我妻 彩葉 出場
ホッケー	【男子】 対 置賜農業 0-4 第2位 【女子】 対 米沢商業 1-4 第2位	【男子】 対 置賜農業 1-6 第2位 【女子】 対 米沢商業 0-5 第2位	【男子】 対 置賜農業 0-4 第2位 【女子】 対 米沢商業 2-7 第2位	【男子】 対 置賜農業 0-3 第2位 【女子】 対 米沢商業 0-4 第2位	東北選手権大会 【男子】 東北3位 1回戦 対 不来方 3-2 2回戦 対 置賜農業 1-4 【女子】 2回戦 対 沼宮内 0-4 東北高校選抜大会ホッケー大会 【男子】 ベスト4 1回戦 対 三沢 2-2 (SO 2-1) 2回戦 対 沼宮内 0-15 3位決定戦 対 修明 0-6 【女子】 1回戦 対 不来方 0-10

体育系 部活動	平成30年度地区高校総体	平成30年度県高校総体	平成30年度地区高校新人体育大会	平成30年度県高校新人大会	その他の大会
水 泳	全員出場	【女子】 200m自由型 第5位 藤倉 萌映 100m背泳ぎ 第7位 田村 若奈 100m背泳ぎ 第8位 木村 朱寿 200m背泳ぎ 第5位 木村 朱寿 以上、東北大会出場 4×100mメドレーリレー 第9位 藤倉 萌映・佐藤 久莉 菅原 美育・木村 朱寿 4×100mフリーリレー 第9位 藤倉 萌映・佐藤 久莉 菅原 美育・木村 朱寿		【女子】 学校対抗戦 第4位 4×100mメドレーリレー 第4位 佐藤 久莉・菅原 美育 木村 朱寿・田村 若菜 4×100mフリーリレー 第4位 佐藤 久莉・菅原 美育 木村 朱寿・田村 若菜 以上、東北大会出場	東北大会出場 【女子】 200m自由型 藤倉 萌映 100m背泳ぎ 田村 若奈 100m背泳ぎ 木村 朱寿 200m背泳ぎ 木村 朱寿 東北新人大会出場 【女子】 4×100mメドレーリレー 佐藤 久莉・菅原 美育 木村 朱寿・田村 若菜 4×100mフリーリレー 佐藤 久莉・菅原 美育 木村 朱寿・田村 若菜
スキ ー		【男子】 大回転 中沢 勇気 第23位 菅原 耀 第29位 回転 菅原 耀 第23位 中沢 勇気 2本目失格	【男子】 大回転 菅原 耀 第3位 回転 菅原 耀 第2位		岩手県選手権 【男子】 回転 中沢 勇気 2本目途中棄権 大回転 中沢 勇気 第35位 五色カップGSL 【男子】 大回転(高校・一般) 菅原 耀 第1位

文化・生産系 部活動	活動報告			
美 術	第23回米沢興譲館高等学校美術部・OB合同展 全員出展 (よねざわ市民ギャラリー/5月25日～27日) 第69回置賜地区高等学校美術展 全員出展 (よねざわ市民ギャラリー/7月31日～8月5日) 奨励賞 2年 山岸 茉歩、1年 繁村 怜奈 第54回米沢市民芸術祭総合展(よねざわ市民ギャラリー/11月20日～25日) 3名出展	第42回山形県高等学校総合文化祭及び第66回山形県高等学校美術展 7名出展 (山形県体育館/10月12日～14日) 努力賞 2年 山岸 茉歩 第69回緑光会展 2名出展(よねざわ市民ギャラリー/10月30日～11月4日) 奨励賞 2年 山岸 茉歩		
吹奏楽 研究	上杉まつり2018 第54回定期演奏会 全日本吹奏楽コンクール置賜地区予選 優秀 全日本吹奏楽コンクール山形県大会 銀賞 興道南部保育園出前ライブ	第16回「吹奏楽の日」コンサート 回春堂ダイケアセンター出前ライブ よしじまふれあい祭2018 米沢市児童会館クリスマスコンサート	全日本アンサンブルコンテスト置賜地区予選 金管八重奏 金賞 クラリネット四重奏 金賞・代表 フルート四重奏 金賞 全日本アンサンブルコンテスト山形 県大会 クラリネット四重奏 金賞 立春ライブ 地区高文連合同演奏会	
新聞 文芸	《新聞班》 平成30年度山形県高等学校前期新聞編集講習会(山形) 参加 平成30年度山形県高等学校新聞コンクール 奨励賞受賞 学校新聞「興譲」発行	《文芸班》 第17回山形県高等学校文芸コンクール 散文部門 優秀賞・高文連賞 2年 井上 桜希、佳作 1年 佐藤 ちな 文芸部誌部門 佳作 平成30年度山形県高等学校文芸大会 参加 平成30年度全国高文連北海道東北文芸大会 参加 2年 井上 桜希 米澤新聞社主催「米新歌壇」出品 文芸部誌「無限軌道」発行		
CSSC (コアスーパ ーサイエンス クラブ)	東北大学・探求型「科学者の卵養成講座」自己推薦枠採択 1年 鈴木 悠世 Mono-Coto Innovation 2018山形県大会 9名出場 WROJapan2018山形県大会兼WROJapan2018全国大会予選会 ミドル競技出場 第1位 1年 遠藤 竜晟・1年 松井あきら マリンチャレンジプログラム2018北海道・東北大会 ～海と日本プロジェクト～出場 「透明骨格標本の作製技法の検討」2年 佐藤 優里・1年 牛久保 舞 第42回全国高等学校総合文化祭 自然科学部門 研究2テーマ出場 ポスター発表部門 「筋肉細胞が分化する際の細胞外マトリックスの再構築に関する研究」 2年 佐藤 優里 化学部門 「全塗布法によるフレキシブル有機ELの作製」 2年 安達 修平 第15回WROJapan2018決勝大会in金沢 ミドル競技出場 1年 遠藤 竜晟・1年 松井あきら 第42回山形県高等学校総合文化祭 自然科学部門 研究5テーマ参加 第62回日本学生科学賞山形県審査 研究1テーマ出品 最優秀賞・県市長会会長賞 受賞 「筋肉をつくる～筋肉再生用の新しい細胞用足場の作製～」生体内環境模倣班 2年 佐藤 優里 第62回日本学生科学賞中央予備審査 研究1テーマ出品 「筋肉をつくる～筋肉再生用の新しい細胞用足場の作製～」生体内環境模倣班 2年 佐藤 優里 平成30年度「郷土Yamagataふるさと探究コンテスト」最終審査 研究1テーマ出品 優秀賞受賞「山形県から全国へ」最先端技術の発信～筋肉をつくる～」 1年 牛久保 舞 山形県探究型学習課題研究発表会 県高文連科学専門部の部 研究2テーマ参加 最優秀賞(物理領域)受賞 「流れ場における細長いゲルの運動」2年 香田駿 来年度の全国高総文祭自然科学部門に出場 優秀賞(生物領域)受賞 「なぜ抗がん剤治療は効かなくなるか?～細胞外微小環境の変化から考える～」 2年 佐藤 優里 サイエンスキャッスル2018東北大会 研究4テーマ参加 サイエンスキャッスル優秀ポスター賞 受賞 「透明骨格標本の作製技法の検討」 1年 牛久保 舞			
SSクラブ (スーパーサ イエンスク ラブ)	サイエンスキャッスル2018シンガポール大会 Searching for microalgae which has environmental resistance 2年 我妻 考樹	平成30年度「郷土Yamagataふるさと探究コンテスト」最終審査 優秀賞受賞 Mono-Coto Innovation 2018山形県大会 7名出場 FINALIST受賞 岩田 舜平 Mono-Coto Innovation 2018 決勝大会 第2位 岩田 舜平		
ESS	平成30年度 山形県高校生英語ディベート大会 第3位 米沢興譲館B			
調 理 科 学	《コンテスト》 平成30年度牛乳・乳製品料理コンクール山形県大会 優良賞 「ビーフストロガノフ風 チーズinロールキャベツ」2年 猪野 凜貴 第9回銀座りんごスイーツコンテスト 奨励賞 「りんごが香るバラ咲くシュークリーム」 1年 長谷部春香・栗野加衣愛 第4回アルファ化米粉レシコンテスト 米沢栄養大学賞 「UKOGIのロールケーキ」2年 猪野 凜貴 米沢の伝統野菜 雪菜料理コンテスト 準グランプリ 「雪菜とバナナのチーズグラタン」 1年 大風潤依・高橋夏海・栗野加衣愛	《地域貢献》 地域活性化のための研究活動 うこぎ畑フィールドワーク 8月 株式会社マイン 南原文化祭催事部門「興譲庵」10月 南原コミュニティセンター 山工学部共催 水無月茶会 霜月茶会開催 6・11月 座の文化伝承館		
音 楽	老人ホーム回春堂演奏ボランティア 第49回置賜地区高等学校合唱祭(白鷹町文化交流センターあゆむ) グループホーム結いの木演奏ボランティア ふれあいいきいきサロン演奏ボランティア(中部コミュニティセンター)	ニチイ西米沢演奏ボランティア 第50回置賜地区高等学校合唱祭(伝国の杜置賜文化ホール) 山形県音楽アンサンブルフェスティバル(山形テルサ) 奨励賞		

平成29年度 体育文化後援会 決算書

収入の部

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

項 目	予算額	決算額	増 減	備 考
一 般 会 費	8,550,000	8,624,500	74,500	年額 15,000円（保護者）当初予算人数570名
特 別 会 費	230,000	235,000	5,000	年額 5,000円（教職員）当初予算人数46名
賛 助 会 費	1,300,000	1,032,000	△ 268,000	
繰 越 金	1,520,631	1,520,631	0	平成28年度会計より
合 計	11,600,631	11,412,131	△ 188,500	

支出の部

項 目		予算額	決算額	増 減	備 考
事業費	上級大会派遣費	4,100,000	3,945,620	△ 154,380	県大会以上・コンクール
	参 加 料	650,000	670,600	20,600	
	強 化 費	2,300,000	2,330,330	30,330	遠征・合宿補助
	強 化 指 導 費	2,100,000	1,717,270	△ 382,730	生徒引率旅費
	施 設 整 備 費	300,000	300,000	0	卓球台・3Dプリンター他
	奨 励 費	160,000	116,560	△ 43,440	激励金・懸垂幕
	応 援 活 動 費	400,000	89,110	△ 310,890	生徒応援バス代他
	小 計	10,010,000	9,169,490	△ 840,510	
運営費	会 議 費	30,000	0	△ 30,000	
	事 務 費	50,000	42,718	△ 7,282	事務用品・郵送料・振替手数料他
	印 刷 費	300,000	280,800	△ 19,200	会報・総会資料印刷代
	渉 外 費	100,000	43,920	△ 56,080	会長（旅費・参加料）
	人 件 費	940,000	928,905	△ 11,095	団体職員人件費
	使 用 料	114,048	114,048	0	A E D レンタル料
	小 計	1,534,048	1,410,391	△ 123,657	
予 備 費	56,583	66,464	9,881	顧問登録料・振込手数料他	
合 計	11,600,631	10,646,345	△ 954,286		

決 算 額

収入済額 11,412,131 － 支出済額 10,646,345 ＝ 残額 765,786 （次年度へ繰越）

平成30年度 体育文化後援会 予算書

収入の部

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

項 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
一 般 会 費	8,700,000	8,550,000	150,000	年額 15,000円×580名
特 別 会 費	235,000	230,000	5,000	5,000×47名（教職員）
賛 助 会 費	1,200,000	1,300,000	△ 100,000	賛助会費
繰 越 金	765,786	1,520,631	△ 754,845	平成29年度会計より
雑 収 入	0	0	0	
合 計	10,900,786	11,600,631	△ 699,845	

支出の部

項 目		本年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
事業費	上級大会派遣費	4,000,000	4,100,000	△ 100,000	県大会以上・コンクール
	参 加 料	650,000	650,000	0	県大会以上参加料
	強 化 費	2,300,000	2,300,000	0	遠征・合宿補助
	強 化 指 導 費	2,000,000	2,100,000	△ 100,000	生徒引率旅費
	施 設 整 備 費	100,000	300,000	△ 200,000	備品費・修繕費・会場借用料他
	奨 励 費	160,000	160,000	0	激励金・懸垂幕・生徒表彰
	応 援 活 動 費	120,000	400,000	△ 280,000	応援補助
	小 計	9,330,000	10,010,000	△ 680,000	
運営費	会 議 費	20,000	30,000	△ 10,000	各会議補助
	事 務 費	45,000	50,000	△ 5,000	事務用品・郵送料
	印 刷 費	300,000	300,000	0	会報印刷代
	渉 外 費	60,000	100,000	△ 40,000	会長（旅費・参加料）
	人 件 費	955,000	940,000	15,000	団体職員人件費
	使 用 料	114,048	114,048	0	セコムAEDレンタル代1か月使用料\9504×12か月分
	小 計	1,494,048	1,534,048	△ 40,000	
予 備 費	76,738	56,583	20,155	顧問登録料・振込手数料他	
合 計	10,900,786	11,600,631	△ 699,845		

米沢興譲館高等学校体育文化後援会規約

(名称・事務局)

第一条 本会は、米沢興譲館高等学校体育文化後援会(以下「本会」という)と称する。

二、本会の事務局を米沢興譲館高等学校(以下「本校」という)内に置く。

(目的)

第二条 本会は、本校における部活動をはじめとする、体育文化活動の振興及び発展を図ることを目的とする。

(事業)

第三条 本会は、第二条の目的を達成するために、次の事業を行う。

(一)本校の体育文化活動の振興及び発展のために必要と認める事業。

(二)その他本会の目的達成のために必要な事業。

(組織)

第四条 本会は、保護者(一般会員)及び、教職員(特別会員)、OB・OG等本会の目的に賛同する者(賛助会員)を以て組織する。

第五条 本会に会長(一名)、副会長(三名)、理事(六名)、幹事(七名)、監事(二名)の役員を置く。

二、役員の任期は一年とする。但し再任を妨げない。

(役員の選出)

第六条 役員は下記により選出し、総会の承認を得ることとする。

(一)会長は、理事会で選出する。

(二)副会長は、校長、教育振興会会長及び部OB・OGのなかから選出された一名がこれにあたる。

(三)理事は、教育振興会副会長三名(一、

三学年の部会長、教頭)及び部OB・OGのなかから選出された三名がこれにあたる。

(四)幹事は、教頭、事務部長、生徒課長、総務課長、保護者一名(二学年)及び部OB・OGのなかから選出された二名がこれにあたる。

(五)監事は、保護者二名(一・三学年各一名)がこれにあたる。

(役員の任務)

第七条 役員の任務は次の通りとする。

(一)会長は会務を統括し、本会を代表する時は、その職務を代行する。

(二)副会長は会長を補佐し、会長に事故ある時は、その職務を代行する。

(三)理事は本会の運営について審議する。

(四)幹事は会務の企画、立案、執行にあたる。

(五)監事は本会の事業並びに会計を監査する。

(顧問)

第八条 本会に顧問を置くことができる。

二、顧問は理事会の推薦により会長が委嘱する。

(事務局)

第九条 事務局は、会長委嘱による事務局員で構成し、日常業務を処理する。

(会議)

第十条 本会の会議は総会、理事会、幹事会とする。

(一)総会は年一回召集し、役員の承認、予算・決算の承認、規約の改正、その他必要事項を議決する。また、必要あるときは臨時総会を召集することができる。

(二)理事会、幹事会は必要に応じて随時会

長が召集し、総会に提出する議案に関すること、本会の運営に関すること、その他必要事項を審議する。

(三)理事会は会長、副会長、理事で構成する。

(四)総会及び理事会の議長は会長が務める。幹事会の議長は教頭が務める。

(経費)

第十一条 本会の経費は、一般会員会費、賛助会員会費、その他の収入を以てこれにあて

る。

(一)各会員の会費は次の通りとする。

一般会員(保護者) 一五、〇〇〇円

特別会員(教職員) 五、〇〇〇円

賛助会員 一〇、〇〇〇円以上

(二)一般会員が「山形県立高等学校の授業料等徴収条例」第八条の授業料の減免に該当したときは会費を減免できるものとする。ただし、納付済みのものについてはこれを行わない。

(会計年度)

第十二条 本会の会計年度は毎年四月一日から翌三月三十一日までとする。

(付則)

本会の規約は、次のとおり制定・改正する。

昭和三十二年九月十九日制定

昭和四十年六月一日改正

昭和四十五年十二月五日改正

昭和四十九年五月十五日改正

昭和五十一年三月二十四日改正

平成三年三月一日改正

平成四年五月二十二日改正

平成十五年四月二十六日改正

平成二十年四月二十八日改正

平成二十四年四月二十六日改正

平成三十年年度 体育文化後援会役員

顧問 今井 昭二

駒形 衛

土澤 幸雄

内藤 文徳

小島長五郎

横戸 隆 (校長)

赤木 博幸 (二学年)

宗川 真希

佐藤 知由 (三学年)

鈴木 弘樹 (一学年)

海和 雅人 (教頭)

遠藤 岩根

我妻 弘一

原田 正夫

海和 雅人 (教頭)

鈴木 基

鈴木 文雄

原 敏之 (二学年)

稲村 邦彦 (事務部長)

吉田 康輔 (生徒課長)

原田 知明 (総務課長)

遠藤 正明 (三学年)

新野 勝 (一学年)

小原 秀樹 (職員)

手塚 剛 (職員)

吉田 真悟 (職員)

向田 智弘 (職員)

落合 祐 (職員)

山口 英雄 (職員)

船山 洋子 (職員)

賛助会員名簿

(敬称略・平成30年2月13日現在)

尻高邦夫 (有)米沢楽器店	東京都	くまの歯科医院	米沢市	(株)上杉コーポレーション	米沢市	(株)山形読売旅行会	米沢市
本田健夫	米沢市	本田祐次	米沢市	セブインレブ米沢杉の目町店	米沢市	(有)山木鈴木商店	米沢市
同窓会関西支部	岩手県	(有)肉のさかの	米沢市	税理士法人「豊」土田一成	米沢市	(株)吾妻スポーツ	米沢市
(株)ナセル	京都府	長谷川健	米沢市	同窓会39年卒	米沢市	コカ・コーラボトラーズジャパン(株)	米沢市
酒井耳鼻咽喉科医院	米沢市	県南自動車学校	高畠町	(株)小嶋総本店	米沢市	(株)ナウエル	米沢市
(医)三條歯科医院	米沢市	米沢信用金庫	米沢市	内藤文徳	米沢市	(有)シテイプリント	米沢市
中條歯科医院(中條良文)	米沢市	(株)日本ブライト	米沢市	(有)毘龍レンタカー	米沢市	(株)志ん柳	米沢市
宗川巧業(株)	米沢市	(株)米沢牛黄木	米沢市	中山胃腸科内科医院	米沢市	(株)小池商店	米沢市
あさひ歯科医院	米沢市	佐藤歯科医院	白鷹町	我妻建設工業(株)	米沢市	粉雪の海賊団	高畠町
(株)一文字屋	米沢市	(株)西方石油店	米沢市	(株)ヤリミズ自動車	米沢市	バスケットボール部OB・OG会	
山口晃	新潟県	日本防災工業(株)	米沢市	(財)三友堂病院	米沢市	サッカー部OB会	
(医)杏山会吉川記念病院	長井市	(医)大峡歯科医院	米沢市	千代田電工(株)	米沢市	卓球部OB会	
駅前最上接骨院	米沢市	(有)ハヤシ薬局	米沢市	相馬写真館	米沢市	バレーボール部OB会	
(株)羽陽印刷	米沢市	(株)川島印刷	米沢市	松岸歯科医院	川西町	柔道部OB会	
本田貞夫	米沢市	(株)後藤組	米沢市	林歯科医院	米沢市	弓道部後援会	
マツドラインダストリアル米沢校	米沢市	鈴木歯科医院	米沢市	小野隆夫	米沢市	水泳部OB会	
三軒屋	川西町	(医)さの医院	米沢市	遠藤岩根	米沢市	山岳部OB会	
ホテルモントビュー米沢	米沢市	(株)大丸石油店	米沢市	(株)遠藤書店	米沢市	フエンシング部OB会	
(株)振興電気	米沢市	(株)本多建設	米沢市	(有)キョウドウ印刷	米沢市	吹研クラブOB会	
五十嵐歯科医院	米沢市	(医)くまの医院	米沢市	花園	米沢市	陸上競技部 後援会	
同窓会宮内支部	南陽市	中條医院 (中條明夫)	米沢市	(株)エービーエム	米沢市	ソフトテニス部OB会(興庭会)	
白井建設工業(株)	米沢市	(株)小島洋酒店	米沢市	産科婦人科島貫医院	米沢市	(バド部)YOKOBA	
堀内織物(有)	米沢市	(医)田中クリニク	米沢市	高橋歯科医院	米沢市	ホッケー部OB・OG会	
(株)米沢自動車学校	米沢市	黄木脳神経クリニク	米沢市	東北警備保障(株)	米沢市	野球部OB会	
(医)くまの医院	米沢市	(医)大道寺医院	米沢市	(株)セゾンファクトリー	高畠町	同窓会大懇親会及び部活OB連合大会	
		司法書士 猪口春生	米沢市	(株)平山孫兵衛商店	米沢市	の折には、唐突なお願ひにもかかわら	
				金子建設工業(株)	米沢市	ず総額二六二、〇二〇円もの多大なる	
				太田建設(株)	米沢市	ご寄付を賜りまして、誠にありがとうございました。	
				(株)植杉造園	米沢市		

あたたかいご支援・ご協力ありがとうございました